

もくじ

■ ごあんない

- 2 季節のたより 158 「キツネアザミ」 / もくじ

■ まちよりのたより

- 10 地域包括支援センターだより / 生き生き活動センターだより
- 12 ふれあいサロンを実施 / ときがわ花菖蒲まつりを開催
- 14 消費税軽減税率制度説明会 / 春の全国交通安全運動 / 第二次ときがわ町観光振興計画を策定 / 第二次ときがわ町生涯学習推進計画を策定 / 既存ブロック塀等撤去補助金制度を開始
- 16 子育てサポーター養成講座を開催 / STOP THE 不法電波 / 5月は自動車税の納期です / 工業統計調査を実施 / 木のむらファミリー釣り交流会を開催 / せせらぎチャレンジスクールの参加者を募集
- 18 グラウンドゴルフ大会 / ときがわ町地域防災計画を改訂 / 埼玉県後期高齢者医療健康長寿歯科健診 / Jアラートの訓練放送を実施 / 山村武彦氏による講演会を開催 / 歯の健康祭り / 国民生活基礎調査にご協力ください
- 20 麻しん風しん混合ワクチンの予防接種を受けましょう / アスポート相談支援センターに相談してみませんか / 嵐山史跡の博物館体験ボランティア募集 / 地球観測センター施設一般公開
- 22 生ごみ堆肥の作り方 / 労働保険の年度更新手続き

■ グラフときがわ

- 24 石積み合宿 / ひと市ひな市 / 4代の雛飾り
- 26 生活安全サポーター委嘱 / 消防車両更新 / 合同防犯訪問 / 水道事業経営戦略の答申 / 松本和良さんに感謝状贈呈 / ヤマメの稚魚放流

■ Information 暮らしの情報

- 28 こそだて / ほけん / そうだん
- 30 そうだん / ぼうはん / かんきょう / としょかん
- 32 じょうほう
- 34 1人1日50gのごみの減量を！ -vol.13- / 町民文芸 俳句 / 5月の広報カレンダー

■ 特集

4 予算と事業

8 平成31年度人事異動

【表紙】明覚小学校の児童が、稚魚の放流をする様子。

【裏表紙】4月10日(水)に雪が降り、町内でも桜と雪の共演を見ることができました。(本郷地内で撮影)

人口と世帯 (4月1日現在)
総人口 11,199人 (+2人) ※0は前月比
3月の動き 出生 3人 死亡 16人
転入等 63人 転出等 48人
男 5,661人 (+7人) 女 5,538人 (-5人)
世帯数 4,736世帯 (+17世帯)
過去のデータはHPで見ることができます。

広報ときがわ【第160号】平成31年4月26日発行
編集・発行 ときがわ町総務課
〒355-0395 埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川2490番地
TEL 0493-65-1521(代表) FAX 0493-65-3631
ホームページアドレス <http://www.town.tokigawa.lg.jp>
メールアドレス info@town.tokigawa.lg.jp

防災行政無線テレホンサービス(無料) ☎080-0800-8432

ときがわ町の位置
東経 139度
北緯 36度
海拔 64m
面積 55.90 平方m

季節のたより 158

キツネアザミ

キツネという嫌われ者の動物の名前を背負わされた不思議な植物



【キツネアザミ】裏表紙にカラー写真を掲載しています

日差しが日ごとに強くなり、「この辺で夏に切り替えるけど、どうかね」：天からそんな声が聞こえてきそうな気候です。こんな時季の植物の世界はというと、『桜』の華やかさに先を越されてしまい、ここで一気に開花にこぎつけて、存在を誇示でもするかのような野草の姿が散策の度に増えていくように思います。そうした中、今こそ私の晴れの舞台だと言わんばかりに、思い切り背を高くして、花も豪華に装って開花にこぎつけているような種に出会うことがあります。今月はそうした中の一つ、『キツネアザミ』について書いてみます。

「キツネアザミ」は「きく」科の二年生植物で、晩春～初夏に、田畑のへりや、道端などに繁茂する植物で、形態は草丈60～90cm、根生葉は束生していますが、茎についている葉は互生して葉の裏側には白毛が生えています。晩春～初夏に茎の上部が枝分かれして各枝の先に、紅紫色の管状花をひと固まりにしたような形の花を複数個咲かせます。

名前は「きつね：キツネ：狐」「あざみ：アザミ：薊」：『キツネアザミ』ということですが、専門的に言うと、「アザミ」には体全体に細かい刺状の毛が生えていて、花も「花弁状花」と「管状花」が集合したもので出来ているのですが、『キツネアザミ』について細かく調べてみると、体に刺状の毛はなく、また花も「管状花」だけで出来ている。ということこの植物、一見「アザミ」に似てはいるけれども、厳密にいうと「アザミ」の仲間に入れておくには無理があるのですが、「似ているから」ということでもあれば、一種くらい仲間に入れておいてもいいのではないかと思います。

究者の意見もあつてのことか、「アザミ」の仲間入りを認めているということです。また、名前については、ある時、獣道を通って散歩に出かけた狐が間違っって人の道へ入り込んでしまい、おまけに人間と鉢合わせをしそうになって慌てた狐君、周囲を見回したところ、『アザミ』が繁っていたので、あわてて『アザミ』に化けて、難を逃れさせた。後で気が付いたのですが、その時、狐君、慌てていたのが、形こそ『アザミ』に似せましたが、花は「アザミ」風、体には刺がないといった風体をしたものだったということです。これが名前のもとになったなどともいわれています。

『キツネアザミ』の仲間には、やや仲間外れのきらいはありますが、「キク」科の仲間では、「○△□アザミ」とあるのはすべてが同じ仲間とみていいと思います。そして、もしも「夏の七草」というのがあるとしたら、その中には、必ず『アザミ』も入っていることだろうと思います(夏の七草というのはありません)。

一日ごとに日は伸びるし、天候の方も蒸し暑い日が多くなります。夏の野草に注意を注ぎながら、そして、花の美しさを愛でながら、明るい毎日をご過ごしたいものです。

写真・文／小林一公さん(大字本郷)